

平成24年度
唐津湾内海水浴場流況調査
報告書

佐賀県唐津市
浜崎海水浴場及び東の浜海水浴場付近

平成24年8月
第七管区海上保安本部

1 目的

平成24年度海洋情報業務計画に基づき、唐津湾内の海水浴場における離岸流を調査することにより、管内の流れの情報を充実・強化するとともに、離岸流に関する啓発活動に活用する。

2 調査区域

佐賀県唐津市 浜崎海水浴場及び東の浜海水浴場（図1参照）

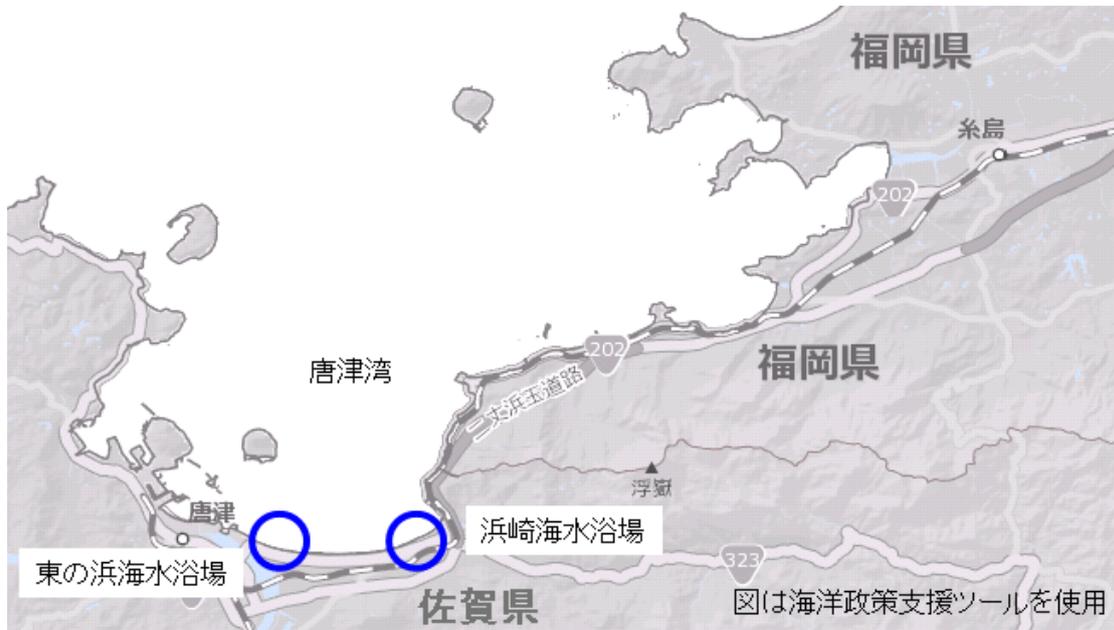


図1 調査区域概図

3 実施職員

第七管区海上保安本部海洋情報部職員

4 調査期間及び経過概要

(1) 調査期間

平成24年7月2日から7月5日までの4日間

(2) 経過概要

- 7月2日 浜崎海水浴場にて事前踏査及び海岸線調査
- 3日 東の浜海水浴場にて事前踏査及び海岸線調査
- 4日 浜崎海水浴場にて流況調査
- 5日 東の浜海水浴場にて流況調査

5 調査方法

(1) 流況調査

【現地調査】

- ①着色剤（シーマーカー）を海中に散布し、デジタルカメラ等により、シーマーカーが漂流・拡散の様子を撮影した。
- ②シーマーカーが漂流した状況を、目視及び画像により確認した。

【資料整理】

- ①シーマーカーの漂流状況を、目視及び画像により確認した結果を基にまとめた。
- ②シーマーカーが沖に流れたもののうち、シーマーカーの漂流した距離・時間が確認可能なものについては、流速を求めた。

(2) 海岸線調査

【現地調査】

砂浜の海藻等の漂着状況など海岸線の状況を陸上より調査した。

【資料整理】

離岸流などの特異な流れによる、海岸線の形状、海岸上の漂着物等の状況、海中の漂流物及びその他顕著な状況を、目視により調査した結果を基にまとめた。

6 調査結果の概要

今回の「浜崎海水浴場」及び「東の浜海水浴場」の調査では、顕著な離岸流は確認されなかった。

両調査海域における調査時の風は南寄りの風2m/s程度で弱く、波は殆ど無い状態であり、こうした日には離岸流は殆ど見られないと考えられる。

一般的に、気象・海象の状況により、離岸流の発生場所や流れの速さ・向きは異なり、同じ場所であっても、強い流れが生じることがある。また、風波が強く海が荒れた状況では、離岸流は発生しやすくなる。

(1) 浜崎海水浴場

- ①流況調査において、一部の突堤付近及び調査海域西端付近では、沖へ向かうゆっくりとした流れが見られたが、結果、この海域においては顕著な離岸流は確認されなかった。調査時は南西の風2m/sで、波は殆ど無い状態だった。
- ②海岸線調査において、調査海域の東側～中央にかけて、離岸流の存在を示唆する海藻等の漂流や漂着が見られた。

(2) 東の浜海水浴場

- ①流況調査において、調査海域東側では、沖へ向かうゆっくりとした流れが見られたが、結果、この海域においては顕著な離岸流は確認されなかった。調査時は南の風1.5m/sで、波は殆ど無い状態だった。
- ②海岸線調査において、調査海域の全体に、離岸流の存在を示唆する海藻等の漂流や漂着が見られた。また、海岸の高潮痕付近に離岸流と思われる痕跡が確認された。

7 浜崎海水浴場の調査結果

(1) 流況調査

① 7月4日のシーマーカーの投入点及び時刻を図2に示す。

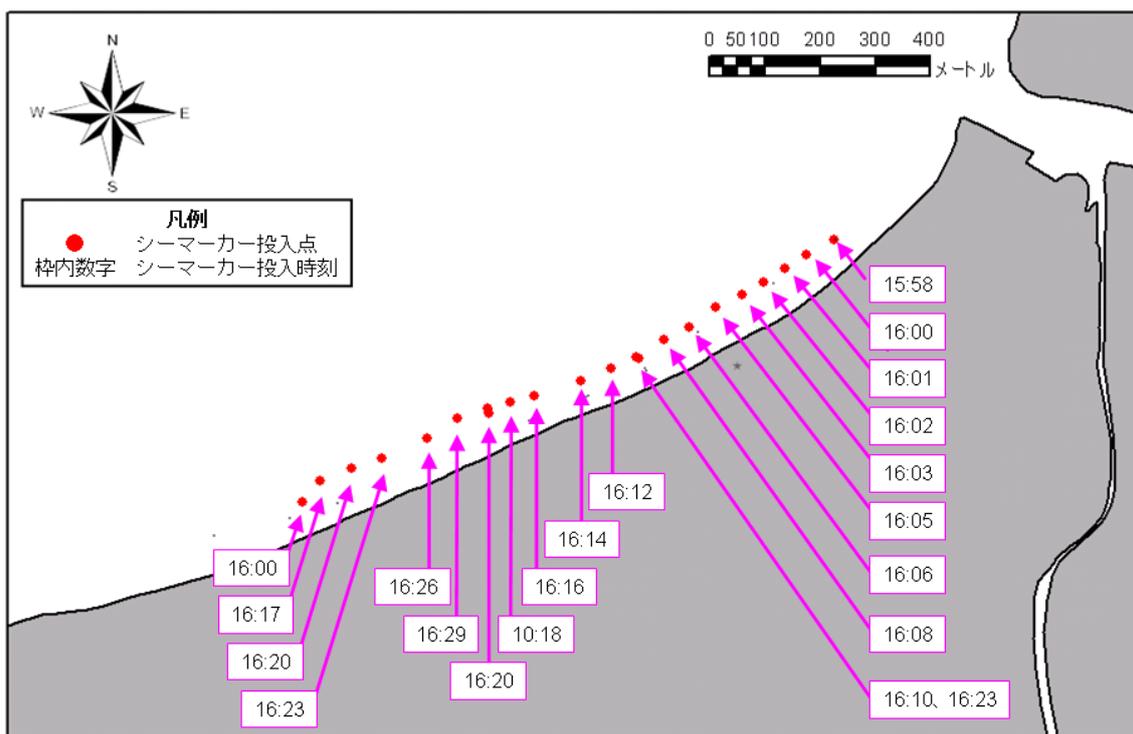


図2 浜崎海水浴場における7月4日のシーマーカーの投入点及び時刻

② 調査海域の東側1点目及び2点目に投入したシーマーカーの漂流状況を写真2～3に示す。



写真2 16時00分頃の状況(シーマーカー投入の頃)



写真3 16時10分頃の状況(シーマーカーは殆ど停滞)

③調査海域の東から2番目の突堤先端付近に投入したシーマーカーの漂流状況を写真4～6に示す。



写真4 16時11分頃の状況(16時10分にシーマーカー投入、沖に流れる)



写真5 16時17分頃の状況(沖に流れた後は、シーマーカーは殆ど停滞)



写真6 16時28分頃の状況(16時23分にシーマーカーを再投入、岸に沿って東側にゆっくりと流れた)

④調査海域の西側1点目に投入したシーマーカーの漂流状況を写真7～8

に示す。



写真7 16時00分頃の状況(シーマーカー投入の頃)



写真8 16時05分頃の状況(シーマーカーは沖にゆっくりと流れた)

⑤7月4日16時頃から実施した流況調査のまとめを図3に示す。

なお、調査時の風向風速は南西 2m/s 程度であった。

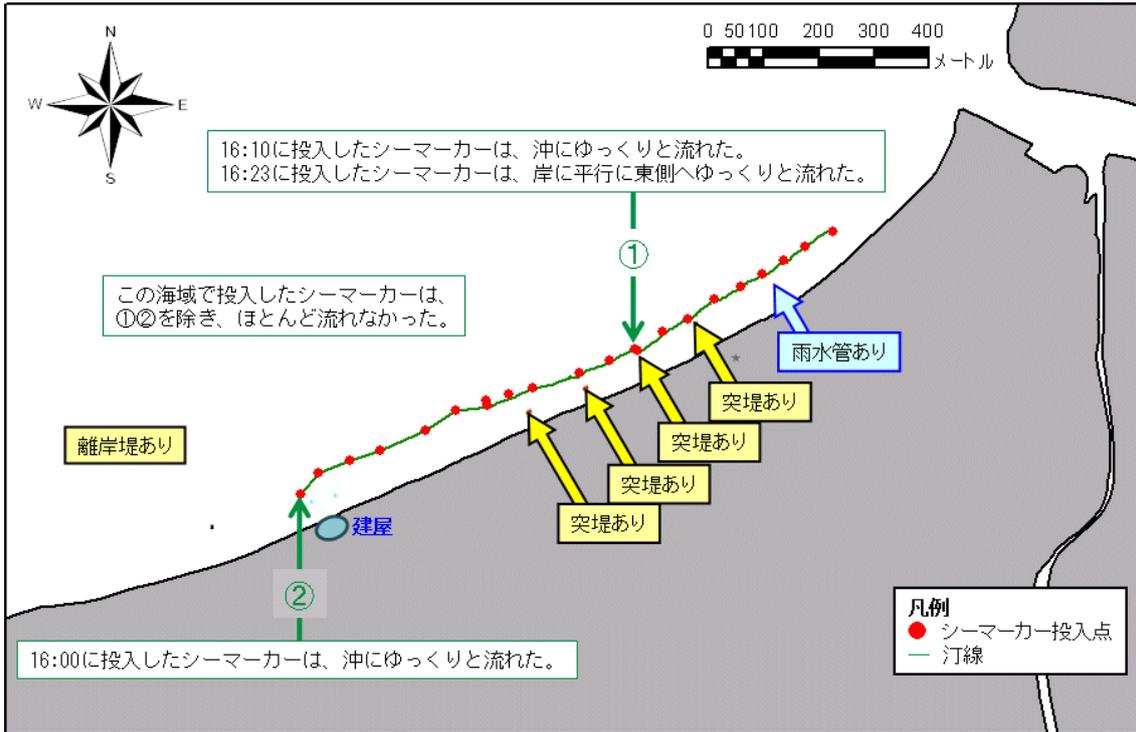


図3 浜崎海水浴場における7月4日16時頃から実施した流況調査のまとめ

(2) 海岸線調査

7月2日17時頃の海岸線の状況を図4に示す。

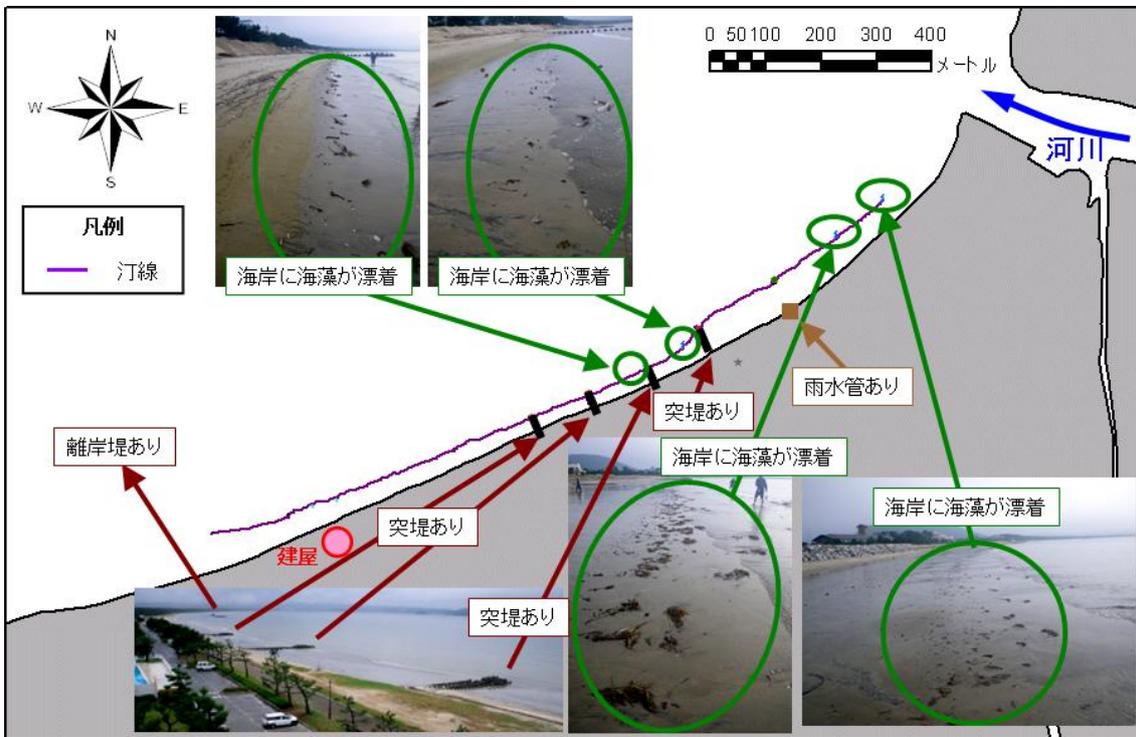


図4 浜崎海水浴場における7月2日17時頃の海岸線の状況

8 東の浜海水浴場の調査結果

(1) 流況調査

① 7月5日のシーマーカーの投入点及び時刻を図5に示す。

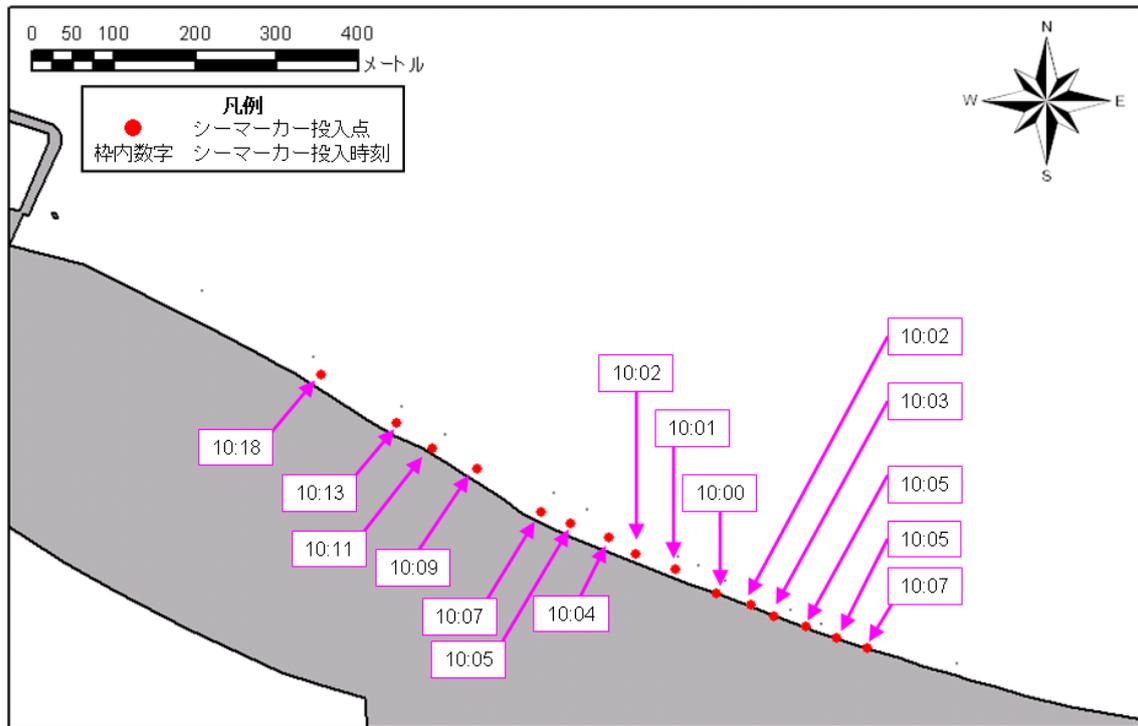


図5 東の浜海水浴場における7月5日のシーマーカーの投入点及び時刻

② 10時03分～10時25分のシーマーカーの漂流状況を写真9～16に示す。



写真9 10時03分頃のシーマーカーの漂流状況(シーマーカーは、海水浴場中央部から東側・西側に向け、10時00分から順次投入した。)

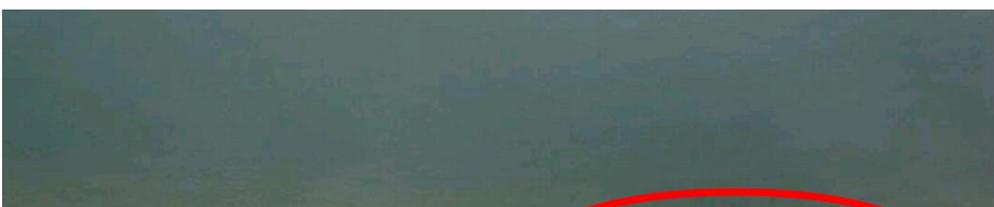


写真10 10時08分頃のシーマーカーの漂流状況(調査海域東側のシーマーカーは、沖へゆっくりと流れる。)



写真11 10時11分頃のシーマーカーの漂流状況(調査海域東側のシーマーカーは、沖へゆっくりと流れる。また、東から2番目の雨水管付近に投入したシーマーカーは円を描くように流れる。)



写真12 10時13分頃のシーマーカーの漂流状況(調査海域東側のシーマーカーは、沖への流れがおさまった。また、東から2番目の雨水管付近に投入したシーマーカーは円を描くように流れる。)



写真13 10時16分頃のシーマーカーの漂流状況(調査海域東側のシーマーカーは、沖への流れがおさまった。また、東から2番目の雨水管付近に投入したシーマーカーは流れがおさまった。)



写真14 10時18分頃のシーマーカーの漂流状況(10時16分頃と状況は変わらなかった。)



写真15 10時21分頃のシーマーカーの漂流状況(10時16分頃と状況は変わらなかった。)



写真16 10時25分頃のシーマーカーの漂流状況(10時16分頃と状況は変わらなかった。)

③7月5日10時頃から実施した流況調査のまとめを図6に示す。また、10時25分頃のシーマーカーの漂流状況を写真17に示す。

なお、調査時の風向風速は南1.5m/s程度であった。

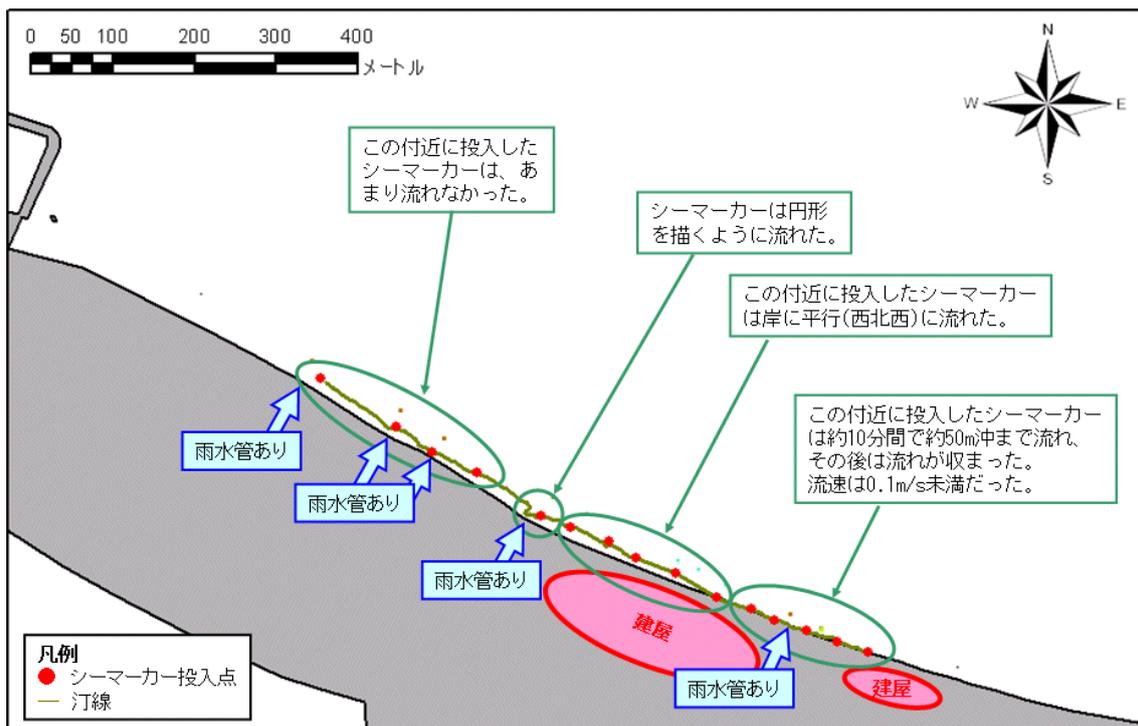


図6 東の浜海水浴場における7月5日10時頃から実施した流況調査のまとめ

凡例
◆ シーマーカー投入点

写真 17 東の浜海水浴場における7月5日10時25分頃のシーマーカーの漂流状況

(2) 海岸線調査

① 7月3日11時頃の海岸線の状況を図7に示す。

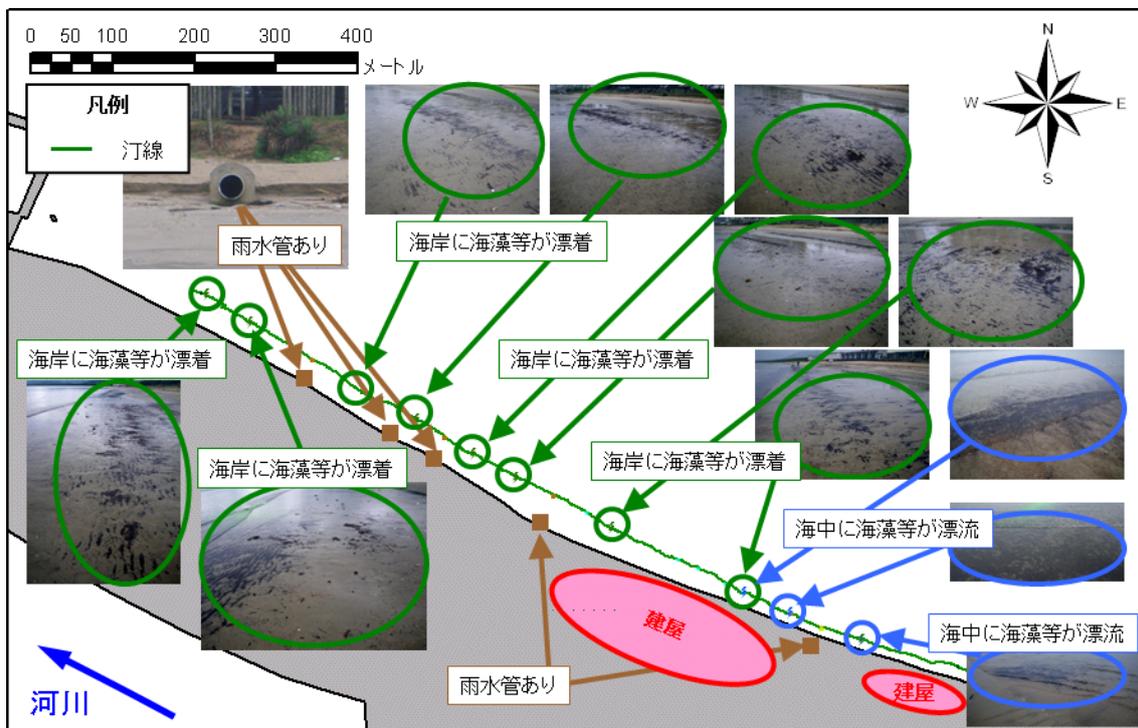


図7 東の浜海水浴場における7月3日11時頃の海岸線の状況

② 7月3日12時頃の高潮痕付近にみられた離岸流と思われる痕跡の状況

を、写真18に示す。



写真 18 東の浜海水浴場における7月3日12時頃の高潮痕付近にみられた離岸流と思われる痕跡の状況

③7月5日10時頃の流況調査時の海藻等の漂流状況を写真19に示す。

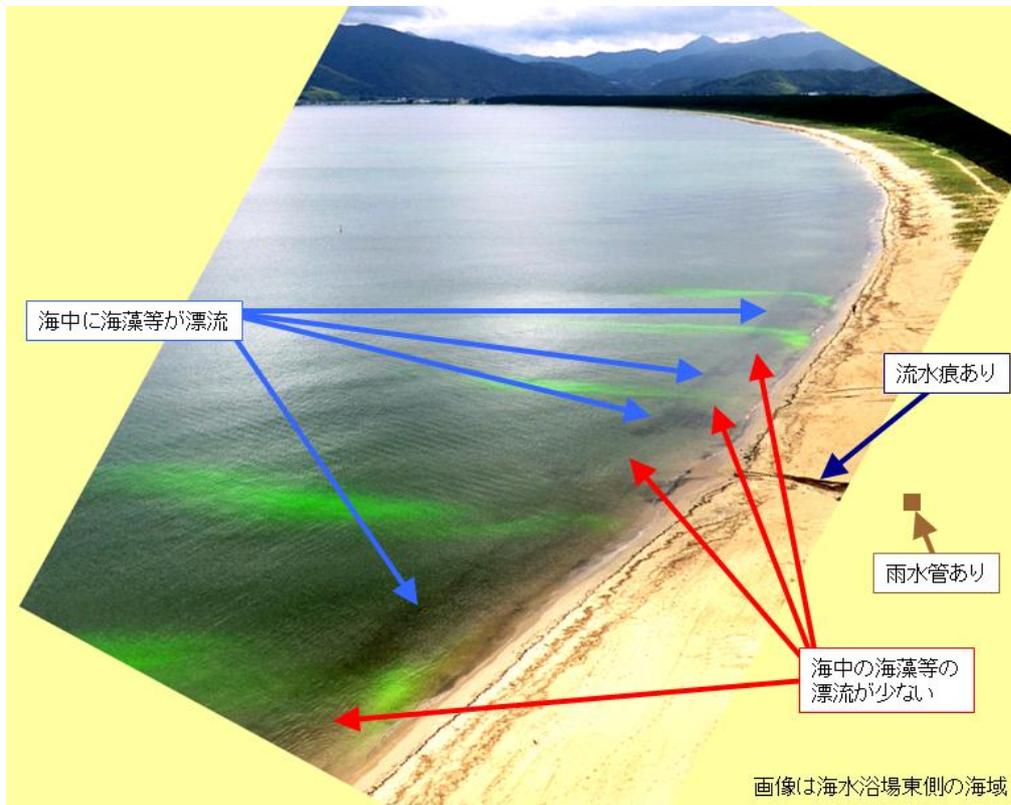


写真 19 東の浜海水浴場における7月5日10時頃の海藻等の漂流状況

9 その他

- (1) 本調査の実施海域は、唐津湾内の海水浴場の中でも夏のシーズン中に利用者が多い「浜崎海水浴場」及び「東の浜海水浴場」とした。
- (2) 本調査で使用したシーマーカーは人体等には無害で、漁業等への影響もない。また、海中に投入したシーマーカーは、数時間程度で拡散・消滅する。
- (3) 調査終了後、マリンレジャーが本格化する前の7月11日に、海水浴場利用者に向けた離岸流の啓発活動として、調査結果について、第七管区海上保安本部より広報を実施し、第七管区海上保安本部海洋情報部HPに掲載した。(別添資料①～②参照)
 - 広報資料『離岸流に注意しましょう!』
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN7/kisya/H24/20120711.pdf>
 - 調査速報『唐津湾内海水浴場離岸流調査速報』
http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN7/marin/rigan/rigan7_h24.html
- (4) 本調査にあたり、ご協力いただいた唐津海上保安部並びに福岡航空基地職員の方々及び関連自治体・漁業協同組合・事業者の各関係者に感謝の意を表す。